# 基本目標5

人と地球にやさしいまち

事業名 環境エネルギー対策事業①(環境保全関係) 担当課 生活環境課 記入日 令和1年6月28日 総合計画上の位置付け 一般会計 会計 基本目標 Ⅴ V人と地球にやさしいまち 款 20 衛生費 30 (30) 自然環境との共生 基本施策 項 05 保健衛生費 主要施策 ① ①環境保全意識の高揚と活動の推進 目 20 環境衛生費

					:	事業費(千	円)		担当職員	員数(人)
年度	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	<b>学</b> 未其前	(再任用含む)	(臨時·嘱託 等)
H27	│地球温暖化対策などの環境問題への対応が重要視されてい 事│る中、エネルギー政策の転換が必要となっており、環境負荷の	環境保全を図るため、環境負荷低減 に取り組む意識づくりを官民が協働し	計画額	0	0	0	3,629	3,629		
	地球温暖化対策などの環境问題、の対心が重要視されている。 事る中、エネルギー政策の転換が必要となっており、環境負荷の 業低減につながる再生可能エネルギーの導入促進及び環境基 既本計画の見直しを行うことで、今後の課題やそれを実現するた 要めの施策を検証する。	て取り組む事業である。	当初予算額	0	0	0	3,329	3,329	_	_
ПЗО	要めの施策を検証する。		決算額	0	0	0	3,161	3,161		
	○さぬき市環境基本計画(H28-38)の進行管理   ○環境保全意識の高揚	さぬき市環境基本計画(H28-38) を作成し公表した。	計画額	0	0	0	3,329	3,329		
H27	○環境保全や美化活動の推進		当初予算額	0	0	0	3,329	3,329	0.2	0.0
			決算額	0	0	0	3,161	3,161		
	○さぬき市環境基本計画(H28-38)の進行管理 ○環境保全意識の高揚	環境保全活動(地域清掃)の推進及び 環境保全意識の高揚を図った。	計画額	0	0	0	100	100		
H28	○環境保全や美化活動の推進		当初予算額	0	0	0	0	0	0.2	0.0
	듯 本 vo		決算額	0	0	0	0	0		
	N N ○さぬき市環境基本計画(H28-38)の進行管理 ○環境保全意識の高揚	環境保全活動(地域清掃)の推進及び 環境保全意識の高揚を図った。	計画額	0	0	0	100	100		
H29	□□○環境保全や美化活動の推進		当初予算額	0	0	0	0	0	0.2	0.0
			決算額	0	0	0	0	0		
	○さぬき市環境基本計画(H28-38)の進行管理 ○環境保全意識の高揚	環境保全活動(地域清掃)の推進及び 環境保全意識の高揚を図った。	計画額	0	0	0	100	100		
H30	○環境保全や美化活動の推進		当初予算額	0	0	0	0	0	0.2	0.0
			決算額	0	0	0	0	0		

$\setminus$		指標名	指標の説明		総合計画・ 合戦略指標	単位	H:	27	Н	28	H	29		H30
	0	環境保全活動(地域清掃) D実施回数	ごみ袋支給申請書の申請件数をもって環境保全活動 の実施回数		総合計画		計画値	120	計画値	120	計画値	120	計画値	120
<b>注</b>	)				総合戦略		実績値	129	実績値	132	実績値	135	実績値	117
指標					総合計画	ī	計画値		計画値		計画値		計画値	
					総合戦略	ζ	実績値		実績値		実績値		実績値	
	Ź	環境保全活動(地域清掃) 参加者数	環境保全活動(地域清掃)に参加した者の延べ人数 (環境保全活動実施に伴うごみ袋支給申請書により、	<b>V</b>	総合計画	ī ,	計画値	11,800	計画値	11,900	計画値	12,000	計画値	12,100
<b>成</b>	Į l		対象団体、参加人数を把握する)		総合戦略		実績値	12,330	実績値	12,205	実績値	11,758	実績値	8,173
指標	ì				総合計画	Ī	計画値		計画値		計画値		計画値	
					総合戦略	3	実績値		実績値		実績値		実績値	
						—z	欠評価(担	当者)	二岁	欠評価(所	属長)			
			チェック項目(1~5点で評価)						評価点	<b>i</b>	平価点合計	評価点	ā i	P価点合計
	1	. 総合計画の基本目標達	<b>極成のために必要な事業ですか</b>			1 → 2 必要性低U	$\rightarrow 3 \rightarrow $	4 → 5 必要性高い	- 5	点		5	点	
評価	<u>.</u> 2	2. 市民満足の向上が期待	すできる取組内容となっていますか						5	点		5	点	
	3	3. 事業の優先度は高いと	思いますか(既に一定の目標が達成されていれば優先	度は			→ 3 → ,\ → 4		5	点		5	点	
	4	1. 他の事業との統合や事	務手続を簡素化によって事業効率を高める余地はあり	ますだ	)\ 		→ 3 → 5 → #		5	点	25点	5	点	25点
	5	5. 施策効果を高めるため	に実施主体の変更(民間委託等)を検討する必要はあり	Jます	70	1 → 2 必要があ <sup>2</sup>	→ 3 → გ ⇒ "́и	4 → 5 必要はない	- 5	点	/25点	5	点	/25点
			一次評価(担当者)						=	次評価()	所属長)		•	
今後の方向性	: ) [	平成28年3月に定めた 取り組みを推進する。	現状維持 〇 要改善 ○ 抜本的見直し ○ さぬき市環境基本計画(H28-H38)に基づき、課題の			拡充 風土を後世 美化活動を		住みよい環		ために、環境	本的見直し 保全意識の			

塵芥処理事業①(清掃ボランティア活動関係) 担当課 生活環境課 事業名 記入日 令和1年6月28日 総合計画上の位置付け 一般会計 会計 基本目標 Ⅴ V人と地球にやさしいまち 款 20 衛生費 30 (30) 自然環境との共生 基本施策 項 10 清掃費 主要施策 ② ②環境美化運動と景観の保全 目 10 塵芥処理費

						事業費(千	円)		担当職員	員数(人)
年度	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規 (臨時·嘱託
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	<b>学</b> 术貝미	(再任用含む)	等)
H27		環境美化に関する市民の関心を高 め、環境負荷低減や住みよいまちづ	計画額	0	0	0	42,590	42,590		
H30	業 概	くりの実現に向けて、市民の自主的な 清掃活動を推進する事業である。	当初予算額	0	0	0	40,223	40,223	_	_
1130	要		決算額	0	0	0	36,451	36,451		
	み回収等の支援を実施した。	清掃ボランティア活動に対して、ごみ 袋の配布及び収集ごみ回収の支援し	計画額	0	0	0	10,390	10,390		
H27	〇環境美化、環境負荷低減に関するパンフレットの配布や広報を行った。	<i>t</i> =.	当初予算額	0	0	0	10,390	10,390	0.2	0.0
			決算額	0	0	0	9,015	9,015		
	み回収等の支援を実施する。	清掃ボランティア活動に対して、ごみ 袋の配布及び収集ごみ回収の支援し	計画額	0	0	0	10,600	10,600		
H28	〇環境美化、環境負荷低減に関するパンフレットの配布や広 報をする。	た。	当初予算額	0	0	0	10,055	10,055	0.2	0.0
	<del>只</del> 体 86		決算額	0	0	0	8,566	8,566		
	収 。 み回収等の支援を実施する。	清掃ボランティア活動に対して、ごみ 袋の配布及び収集ごみ回収の支援し	計画額	0	0	0	10,800	10,800		
H29	<sup>社</sup> ○環境美化、環境負荷低減に関するパンフレットの配布や広報をする。	た。	当初予算額	0	0	0	9,970	9,970	0.2	0.0
			決算額	0	0	0	9,566	9,566		
	み回収等の支援を実施する。	清掃ボランティア活動に対して、ごみ 袋の配布及び収集ごみ回収の支援し	計画額	0	0	0	10,800	10,800		
H30	〇環境美化、環境負荷低減に関するパンフレットの配布や広報をする。	<i>t</i> =.	当初予算額	0	0	0	9,808	9,808	0.2	0.0
			決算額	0	0	0	9,304	9,304		

	指標名	指標の説明	総合計 総合戦		単位	H:	27	Н	28	H	29	ŀ	130
	環境保全活動(地域清掃) の実施回数	ごみ袋支給申請書の申請件数をもって環境保全活動 の実施回数	□ 総	合計画		計画値	120	計画値	120	計画値	120	計画値	120
活動			□ 総	合戦略		実績値	129	実績値	132	実績値	135	実績値	117
指標			□ 総	合計画		計画値		計画値		計画値		計画値	
			□ 総	合戦略		実績値		実績値		実績値		実績値	
	環境保全活動(地域清掃) 参加者数	環境保全活動(地域清掃)に参加した者の延べ人数 (環境保全活動実施に伴うごみ袋支給申請書により、	✓ 総	合計画		計画値	11,800	計画値	11,900	計画値	12,000	計画値	12,100
成 果		対象団体、参加人数を把握する)	□ 総	合戦略	人	実績値	12,330	実績値	12,205	実績値	11,758	実績値	8,173
指標			総	合計画		計画値		計画値		計画値		計画値	
			□ 総	合戦略		実績値		実績値		実績値		実績値	
				•	•	•	<b>一</b> 岁	マ評価(担	当者)	二岁	マ評価(所)	属長)	
		チェック項目(1~5点で評価)						評価点	福 席	価点合計	評価点	京 評	価点合計
	1. 総合計画の基本目標達	達成のために必要な事業ですか				→ 3 → ,\ → ⅓	4 → 5 必要性高い	5	点		5	点	
評価	2. 市民満足の向上が期待	<b>手できる取組内容となっていますか</b>				→ 3 →		5	点		5	点	
	3. 事業の優先度は高いと	思いますか(既に一定の目標が達成されていれば優先	度は低くな	t>7\	1 → 2	→ 3 →		5	点		5	点	
	4. 他の事業との統合や事	務手続を簡素化によって事業効率を高める余地はあり	ますか	_ 1	1 → 2	$\rightarrow 3 \rightarrow 5$	4 → 5	5	点	<b>25</b> 点	5	点	25点
	5. 施策効果を高めるため	に実施主体の変更(民間委託等)を検討する必要はあり	Jますか	-		→ 3 →		5	点	// /25点	5	点	/···/ /25点
		一次評価(担当者)					<u> </u>	=	次評価(別	f属長)			
今後の方向性	性	現状維持 ② 要改善 ② 抜本的見直し ② の関心を高め、環境負荷低減や住みよいまちづくりのまき推進する。		生活環	拡充 境の保全及	● 現状 び公衆衛生				本的見直し正な収集選			

塵芥処理事業②(不法投棄予防関係) 担当課 生活環境課 事業名 記入日 令和1年6月28日 総合計画上の位置付け 一般会計 会計 基本目標 Ⅴ V人と地球にやさしいまち 款 20 衛生費 基本施策 30 (30) 自然環境との共生 項 10 清掃費 主要施策 ③ ③ごみの不法投棄の防止 目 10 塵芥処理費

						事業費(千	円)		担当職」	員数(人)
年度	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規 (臨時·嘱託
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	<b>学</b> 未其前	(再任用含む)	(臨時·嘱託 等)
<b>⊔</b> 27	事境をつくる。	不法投棄を予防し、住みよいまちづく  りを実現する事業である。	計画額	0	0	0	652	652		
H30	業 概		当初予算額	0	0	0	625	625	_	_
ПЗО			決算額	0	0	0	630	630		
	○不法投棄禁止等の看板の配布 ○さぬき警察署に対して不法投棄の通報	○警察署と共に不法投棄をした者を 特定し、正しい知識を指導した。	計画額	0	0	0	152	152		
H27	〇適正なごみ収集の啓発 〇不法投棄多発場所の監視カメラ等の注意喚起	〇不法投棄を防止するための注意喚起を行った。	当初予算額	0	0	0	152	152	0.2	0.0
			決算額	0	0	0	151	151		
	〇不法投棄禁止等の看板の配布 〇さぬき警察署に対して不法投棄の通報	○警察署と共に不法投棄をした者を 特定し、正しい知識を指導した。	計画額	0	0	0	160	160		
H28	〇適正なごみ収集の啓発 同 〇不法投棄多発場所の監視カメラ等の注意喚起	〇不法投棄を防止するための注意喚起を行った。	当初予算額	0	0	0	158	158	0.2	0.0
	<del>兵</del> 体		決算額	0	0	0	168	168		
		○警察署と共に不法投棄をした者を 特定し、正しい知識を指導した。	計画額	0	0	0	170	170		
H29	<sup>™</sup> ○適正なごみ収集の啓発 ○不法投棄多発場所の監視カメラ等の注意喚起	〇不法投棄を防止するための注意喚起を行った。	当初予算額	0	0	0	158	158	0.2	0.0
			決算額	0	0	0	156	156		
	○不法投棄禁止等の看板の配布 ○さぬき警察署に対して不法投棄の通報	〇不法投棄を防止するための注意喚起を行った。	計画額	0	0	0	170	170	_	
H30	〇適正なごみ収集の啓発 〇不法投棄多発場所の監視カメラ等の注意喚起		当初予算額	0	0	0	157	157	0.2	0.0
			決算額	0	0	0	155	155		

	指標名	指標の説明	総合計画・ 総合戦略指標	単位	Н	27	Н	28	H:	29	ľ	H30
	不法投棄通報等による現 地調査件数	市民等からの不法投棄に関する通報を受け、現地調査を実施した件数(実数)	□ 総合計	画件	計画値	40	計画値	40	計画値	40	計画値	40
活 動			□ 総合戦		実績値	45	実績値	34	実績値	27	実績値	27
指標			□ 総合計	画	計画値		計画値		計画値		計画値	
			□ 総合戦	略	実績値		実績値		実績値		実績値	
	不法投棄の認知件数	不法投棄の認知件数は、市民等からの不法投棄に関する通報を受け、現地調査を実施した件数(実数)とす		画件	計画値	40	計画値	40	計画値	40	計画値	40
成果		<b>ప</b> .	□ 総合戦		実績値	45	実績値	34	実績値	27	実績値	27
指標			□ 総合計	画	計画値		計画値		計画値		計画値	
			□ 総合戦	略	実績値		実績値		実績値		実績値	
		エールクロロ(1・15 上で証本)				_z	欠評価(担	当者)	二次	欠評価(所)	属長)	
		チェック項目(1~5点で評価)					評価点	点 評	価点合計	評価点	京 評	F価点合計
	1. 総合計画の基本目標達	を 成のために必要な事業ですか			. → 3 → l\ ⇒ ,		- 5	点		5	点	
評価	2. 市民満足の向上が期待	<b>すできる取組内容となっていますか</b>			→ 3 →		- 5	点		5	点	
	3. 事業の優先度は高いと	思いますか(既に一定の目標が達成されていれば優先	度は低くなる)		. → 3 → い ⇒ f		- 5	点		5	点	
	4. 他の事業との統合や事	務手続を簡素化によって事業効率を高める余地はあり	ますか		_ → 3 → る ⇒ ;		5	点	25点	5	点	25点
	5. 施策効果を高めるため	に実施主体の変更(民間委託等)を検討する必要はあり	Jますか	1 → 2 必要があ	3 → 3 → 3 →	4 → 5 必要はない	- 5	点	/25点	5	点	/25点
		一次評価(担当者)					=	次評価(所	「属長)		•	
今後の方向性	性	現状維持 ○ 要改善 ○ 抜本的見直し ○	統合・廃止		風土を後世		住みよい地		○ 抜 ため、廃棄物 がた看板記		処理を啓発	きするととも

事業名 環境エネルギー対策事業②(自然エネルギー関係) 担当課 生活環境課 記入日 令和1年6月28日 総合計画上の位置付け 一般会計 会計 基本目標 Ⅴ V人と地球にやさしいまち 款 20 衛生費 30 (30) 自然環境との共生 基本施策 項 05 保健衛生費 ④ ④地球温暖化対策と公害等の防止 主要施策 目 20 環境衛生費

						事業費(千	円)		担当職員	員数(人)
年度	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規 (臨時·嘱託
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	<b>学</b> 术貝미	(再任用含む)	等)
<b>⊔</b> 27	地球温暖化対策などの環境問題への対応が重要視されてい 事る中、エネルギー政策の転換が必要となっており、環境負荷の	地球温暖化対策などの環境問題へ の対応が重要視されている中、エネ	計画額	0	0	40,000	80	40,080		
     	事る中、エネルギー政策の転換が必要となっており、環境負荷の業低減につながる再生可能エネルギーの導入促進及び環境基概本計画の見直しを行うことで、今後の課題やそれを実現するた要めの施策を検証する。	ルギー政策の転換が必要となっており、環境負荷の低減につながる再生	当初予算額	0	0	35,040	173	35,213	_	_
ПЗО	要めの施策を検証する。	業である。   パチリ		0	0	24,280	505	24,785		
	○かがわみどりのカーテン育成講習会 ○住宅太陽光発電システム設置費補助金	がわみどりのカーテン育成講習会 〇住宅用太陽光発電システムを設置 まる市民に対し、さぬき市共通商品 ちんしん でいき でいま しょく しゅうしん しゅうしゅう しゅう		0	0	10,000	80	10,080		
H27		券を交付した。 〇「かがわ緑のカーテン育成講習会」	当初予算額	0	0	10,000	80	10,080	0.2	0.0
		を実施した。	決算額	0	0	6,547	432	6,979		
	〇かがわみどりのカーテン育成講習会 〇住宅太陽光発電システム設置費補助金	〇住宅用太陽光発電システムを設置 する市民に対し、さぬき市共通商品	計画額	0	0	10,000	0	10,000		
H28		券を交付した。 〇「かがわ緑のカーテン育成講習会」	当初予算額	0	0	10,000	55	10,055	0.2	0.0
	1 <del>4</del>	を実施した。	決算額	0	0	5,895	17	5,912		
		〇住宅用太陽光発電システムを設置 する市民に対し、さぬき市共通商品	計画額	0	0	10,000	0	10,000		
H29	112	券を交付した。 〇「かがわ緑のカーテン育成講習会」	当初予算額	0	0	8,040	0	8,040	0.2	0.0
		を実施した。	決算額	0	0	5,951	21	5,972		
	○かがわみどりのカーテン育成講習会 ○住宅太陽光発電システム設置費補助金	〇住宅用太陽光発電システムを設置 する市民に対し、さぬき市共通商品	計画額	0	0	10,000	0	10,000		
H30		券を交付した。 〇「かがわ緑のカーテン育成講習会」	当初予算額	0	0	7,000	38	7,038	0.2	0.0
		を実施した。	決算額	0	0	5,887	35	5,922		

	指標名	指標の説明		総合計画・ 合戦略指標	単位	H	27	Н	28	H:	29		H30
	住宅用太陽発電システム設置促進事業補助金受付	住宅用太陽発電システム設置促進事業補助金受付 件数		総合計画	件	計画値	75	計画値	75	計画値	75	計画値	75
活動	件数			総合戦略		実績値	72	実績値	62	実績値	61	実績値	60
指標				総合計画	Ī	計画値		計画値		計画値		計画値	
				総合戦略	ζ	実績値		実績値		実績値		実績値	
	市内公共施設のエネル ギー使用量	公共施設(本庁、支所、市立保育所、温泉施設、火葬場)におけるエネルギー使用量(灯油、軽油、A重油、ガ	. 🗸	総合計画	原油換 算キロ	計画値	1,200	計画値	1,200	計画値	1,200	計画値	1,200
成 果		ス、電気の使用量)の合計を原油使用量に換算し、省 エネ状況を把握する		総合戦略	リットル	実績値	1,250	実績値	1,188	実績値	1,247	実績値	1,195
指標				総合計画	Ī	計画値		計画値		計画値		計画値	
				総合戦略	3	実績値		実績値		実績値		実績値	
		チェック項目(1~5点で評価)				<b>一岁</b>	マ評価(担	当者)	二岁	欠評価(所	属長)		
		テェック項目(1~5点で計画)						評価点	i ii	価点合計	評価点	₹ P	平価点合計
	1. 総合計画の基本目標達	を成のために必要な事業ですか				,\ → 3 → y	4 → 5 必要性高い	5	点		5	点	
評価	2. 市民満足の向上が期待	<b>すできる取組内容となっていますか</b>		7	なっていな		なっている	5	点		5	点	
	3. 事業の優先度は高いと	思いますか(既に一定の目標が達成されていれば優先	度は(			<u>→ 3 →</u>		5	点		5	点	
	4. 他の事業との統合や事	務手続を簡素化によって事業効率を高める余地はあり	ますた	)\ 		→ 3 → 5 → 9		5	点	25点	5	点	25点
	5. 施策効果を高めるため	に実施主体の変更(民間委託等)を検討する必要はあり	Jます:	か	1 → 2 必要がある	→ 3 → 3 → y	4 → 5 必要はない	5	点	/25点	5	点	/25点
		一次評価(担当者)						=	次評価(剤	「属長)		•	
今後の方向性	性 〇住宅用太陽光発電シ り、再生可能エネルギー	現状維持		地球環する。	拡充 境の負荷通	● 現状		27772	◯ 抜	本的見直し			

公害対策事業 担当課 生活環境課 事業名 記入日 令和1年6月28日 総合計画上の位置付け 一般会計 会計 基本目標 Ⅴ V人と地球にやさしいまち 款 20 衛生費 30 (30) 自然環境との共生 基本施策 項 05 保健衛生費 主要施策 ④ ④地球温暖化対策と公害等の防止 目 25 公害対策費

						事業費(千	円)		担当職員	員数(人)
年度	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規 (臨時·嘱託
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	<b>学</b> 术貝미	(再任用含む)	等)
H27		公共水域の水質を監視するとともに、 公害に関する市民からの相談に対応	計画額	0	0	0	6,416	6,416		
H30	概騒音公害防止の基礎資料となるよう道路を走行する自動車の	する事業である。	当初予算額	0	0	0	6,498	6,498	_	_
1130	要 運行に伴い発生する騒音に対して、地域が曝される年間を通じて平均的な状況について継続的に把握する。		決算額	0	0	0	4,923	4,923		
		河川14箇所、海域9箇所、ため池3箇 所、水路2箇所の計28箇所の水質測	計画額	0	0	0	1,588	1,588		
H27	O 132 H 111 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	定を行った。 市民からの相談に対応し、安心安全	当初予算額	0	0	0	1,588	1,588	0.2	0.0
	〇香川県大気汚染緊急時対策要綱に基づく措置	な生活環境をめざした。	決算額	0	0	0	1,108	1,108		
	〇水質検査 〇水質公害検査(生活環境項目·健康項目)	河川14箇所、海域9箇所、ため池3箇 所、水路2箇所の計28箇所の水質測	計画額	0	0	0	1,588	1,588		
H28	□□○相談・現地調査	定を行った。 市民からの相談に対応し、安心安全	当初予算額	0	0	0	1,476	1,476	0.2	0.0
	呉 ○香川県大気汚染緊急時対策要綱に基づく措置 め	な生活環境をめざした。	決算額	0	0	0	1,142	1,142		
		河川14箇所、海域9箇所、ため池3箇 所、水路2箇所の計28箇所の水質測	計画額	0	0	0	1,620	1,620		
H29		定を行った。 市民からの相談に対応し、安心安全	当初予算額	0	0	0	1,476	1,476	0.2	0.0
	〇香川県大気汚染緊急時対策要綱に基づく措置	な生活環境をめざした。	決算額	0	0	0	1,310	1,310		
		河川14箇所、海域9箇所、ため池3箇 所、水路2箇所の計28箇所の水質測	計画額	0	0	0	1,620	1,620		
H30	○相談・現地調査	定を行った。 市民からの相談に対応し、安心安全	当初予算額	0	0	0	1,958	1,958	0.2	0.0
	〇香川県大気汚染緊急時対策要綱に基づく措置	な生活環境をめざした。	決算額	0	0	0	1,363	1,363		

	指標名	指標の説明	総合計画・ 総合戦略指標	単位	Н	127	Н	28	H	29		H30
	異常数値の検出による対 応件数	水質検査、騒音常時監視、香川県大気汚染緊急時対 策要綱に基づく措置等で監視している数値に人体に	□ 総合計	画件	計画値	0	計画値	0	計画値	0	計画値	. 0
活動		影響がある基準値を超える異常な数値が検出され、 現地調査を行う等の対応をした件数	□ 総合戦		実績値	0	実績値	0	実績値	0	実績値	0
指標			□ 総合計	画	計画値		計画値		計画値		計画値	
			□ 総合戦	略	実績値		実績値		実績値		実績値	
	水質異常等の認知件数	水質検査、騒音常時監視、香川県大気汚染緊急時対 策要綱に基づく措置等で監視している数値に人体に	□ 総合計	画件	計画値	0	計画値	0	計画値	0	計画値	0
成 果		影響がある基準値を超える異常な数値が検出され、 現地調査を行う等の対応をした件数	□ 総合戦		実績値	0	実績値	1	実績値	1	実績値	1
指標		30 GRAZICA SA A A A SA COLO COLO COLO COLO COLO COLO COLO COL	□ 総合計	画	計画値		計画値		計画値		計画値	
173			□ 総合戦	略	実績値		実績値		実績値		実績値	
					1	•	-z	欠評価(担	当者)	二岁	マ評価(所	属長)
		チェック項目(1~5点で評価)					評価点	点 評	価点合計	評価点	ā Ē	平価点合計
	1. 総合計画の基本目標達	権成のために必要な事業ですか			2 → 3 →		- 5	点		5	点	
評価	2. 市民満足の向上が期待	きできる取組内容となっていますか			2 → 3 → ;(\ ⇒		- 5	点		5	点	
	3. 事業の優先度は高いと	思いますか(既に一定の目標が達成されていれば優先)	度は低くなる)	1 → 2	$2 \rightarrow 3 \rightarrow 1$	4 → 5	- 5	点		5	点	
	4. 他の事業との統合や事	務手続を簡素化によって事業効率を高める余地はあり	ますか	1 → 2	2 → 3 → 5る ⇒	4 → 5	- 5	点	<b>25</b> ங	5	点	25点
	5. 施策効果を高めるため	に実施主体の変更(民間委託等)を検討する必要はあり	ますか		2 → 3 →		- 5	点	/25点	5	点	/25点
		一次評価(担当者)		27 3 7 7		2 2 10 0 0	_	次評価(所	f属長)			
今後の方向性	性 大気汚染防止法、水質	現状維持 ① 要改善 ① 抜本的見直し ① 汚濁防止法、騒音規制法等の各種法令に基づいて、香 で、公害に係る適切な対応を行う。			<u>.</u>		方止法、騒音		の各種法令	本的見直し	<b>O</b>	合・廃止をはじめと

担当課 生活環境課 事業名 飼い犬・野犬等対策事業 記入日 令和1年6月28日 一般会計 総合計画上の位置付け 会計 基本目標 Ⅴ V人と地球にやさしいまち 20 衛生費 30 (30) 自然環境との共生 基本施策 項 05 保健衛生費 主要施策 ⑤ ペットの適切な飼養に向けた対策の推進 目 20 環境衛生費

					:	事業費(千日	円)		担当職員	員数(人)
年度	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	尹未其司	(再任用含む)	(臨時·嘱託 等)
H27		良好なコミュニティを形成するため、 適切な動物の愛護及び管理を進める	計画額	0	0	29,951	112	30,063		
H30	事 共福祉の増進を図る。また、犬の不必要な繁殖を抑制し、周囲 業に対する危害、迷惑の防止を図るとともに動物の愛護及び管 概 理についての意識の高揚を図る。	事業である。	当初予算額	0	0	29,121	-97	29,024	_	_
ПЗО	要		決算額	0	0	26,999	232	27,231		
	〇狂犬病予防注射の接種	狂犬病予防注射の接種業務を香川 県獣医師会に委託して実施するとと	計画額	0	0	7,633	112	7,745		
H27	<ul><li>○犬の避妊去勢手術補助金を交付</li><li>○野犬等の捕獲支援</li></ul>	もに、飼い犬の避妊・去勢手術費の 一部を補助した。	当初予算額	0	0	7,633	112	7,745	0.5	0.0
			決算額	0	0	6,837	228	7,065		
		狂犬病予防注射の接種業務を香川 県獣医師会に委託して実施するとと	計画額	0	0	7,228	0	7,228		
H28	○犬の避妊去勢手術補助金を交付 ○野犬等の捕獲支援	もに、飼い犬の避妊・去勢手術費の 一部を補助した。	当初予算額	0	0	7,072	-26	7,046	0.5	0.0
	듯 体 #		決算額	0	0	6,848	0	6,848		
		狂犬病予防注射の接種業務を香川 県獣医師会に委託して実施するとと	計画額	0	0	7,545	0	7,545		
H29	<sup>™</sup> ○犬の避妊去勢手術補助金を交付 ○野犬等の捕獲支援	もに、飼い犬の避妊・去勢手術費の 一部を補助した。	当初予算額	0	0	7,270	-272	6,998	0.5	0.0
			決算額	0	0	6,722	4	6,726		
	○狂犬病予防注射の接種	狂犬病予防注射の接種業務を香川 県獣医師会に委託して実施するとと	計画額	0	0	7,545	0	7,545		_
H30	<ul><li>○犬の避妊去勢手術補助金を交付</li><li>○野犬等の捕獲支援</li></ul>	もに、飼い犬の避妊・去勢手術費の 一部を補助した。	当初予算額	0	0	7,146	89	7,235	0.5	0.0
			決算額	0	0	6,592	0	6,592		

	指標名	指標の説明		総合計画・ 合戦略指標	単位	H	27	H	28	H	29	ŀ	H30
	狂犬病予防注射を接種 た犬の数	レ 狂犬病予防注射を接種した犬の数		総合計画		計画値	2,490	計画値	2,460	計画値	2,430	計画値	2,400
活動				総合戦略	頭	実績値	2,279	実績値	2,318	実績値	2,225	実績値	2,203
指標	犬登録数	犬登録数		総合計画		計画値	4,150	計画値	4,100	計画値	4,050	計画値	4,000
				総合戦略	頭	実績値	3,885	実績値	3,903	実績値	3,859	実績値	3,893
	狂犬病予防注射接種率	狂犬病予防注射を接種した犬の数/犬登録数 (小数点以下切り上げ)	✓	総合計画	%	計画値	60	計画値	60	計画値	60	計画値	60
成果				総合戦略	, ,	実績値	59	実績値	60	実績値	58	実績値	58
果指標				総合計画		計画値		計画値		計画値		計画値	
				総合戦略	i	実績値		実績値		実績値		実績値	
		エールカで日(1~5 上でき	亚/王)					-3	マ評価(担:	当者)	二次	欠評価(所)	属長)
		チェック項目(1~5点で記	<b>平1四</b> )					評価点	語	価点合計	評価点	ā 評	価点合計
	1. 総合計画の基本目標	達成のために必要な事業ですか				→ 3 → ,\ ⇒ ½		4	点		5	点	
評価	2. 市民満足の向上が期	待できる取組内容となっていますか				→ 3 →		4	点		5	点	
	3. 事業の優先度は高い	と思いますか(既に一定の目標が達成されていれ	ば優先度は何	H(1iA)		→ 3 → ,\ ⇒ {		4	点		5	点	
	4. 他の事業との統合や	事務手続を簡素化によって事業効率を高める余地	はありますか	)\ 		→ 3 → 3 → #		4	点	21点	5	点	25点
	5. 施策効果を高めるた	めに実施主体の変更(民間委託等)を検討する必要	要はあります:	<del>/</del> 1\	1 → 2 必要があ <sup>2</sup>	→ 3 → გ ⇒ "́и	4 → 5 必要はない	5	点	/25点	5	点	/25点
		一次評価(担当者)						=	次評価(所	「属長)		•	
今後の方向性	方向					により、公衆	で 衛生の向	○ 抜 ]上及び公共 良好な生活す		進を図ると			

担当課 生活環境課 事業名 塵芥処理事業③(リサイクル関係) 記入日 令和1年6月28日 総合計画上の位置付け 一般会計 会計 基本目標 Ⅴ V人と地球にやさしいまち 款 20 衛生費 基本施策 31 (31) 資源循環型社会の構築 項 10 清掃費 主要施策 ① ①ごみの減量化と3R運動の推進 目 10 塵芥処理費

					:	事業費(千	円)		担当職員	員数(人)
年度	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	尹未其司	(再任用含む)	(臨時·嘱託 等)
H27	「ごみの適切な処理及び減量・再資源化推進により、快適な環 事」境をつくる。	ごみの適切な処理及び減量・再資源 化を行う事業である。	計画額	0	599,100	342,801	2,810,618	3,752,519		
       	業 分別収集の徹底による減量化を図るため、「正しい出し方」チ 概 ラシの作成により、啓発を行う。収集業務は、民間業者に委託		当初予算額	0	467,000	330,124	2,307,059	3,104,183	_	_
ПЗО	要し、業務の効率化を図り、処理施設を運営している東部清掃施 <u>設組合に負担金を負担する。</u>		決算額	0	611,100	326,236	2,289,676	3,227,012		
		ごみの正しい出し方のちらしを作成、 配布した。	計画額	0	0	87,801	687,595	775,396		
H27	家電製品部品の再資源化〇香川県東部清掃施設組合運営経 費支援〇生ごみ処理機補助金	香川県東部清掃施設組合の一般廃 棄物溶融処理に係る費用を負担し	当初予算額	0	0	87,801	687,595	775,396	1.1	0.0
		<i>t</i> =。	決算額	0	144,100	82,512	691,890	918,502		
	の収集を委託する。○資源ごみ・ペットボトル・廃食用油・小型	香川県東部清掃施設組合の一般廃 棄物溶融処理に係る費用を負担し	計画額	0	377,100	85,000	710,923	1,173,023		
H28	家電製品部品の再資源化〇香川県東部清掃施設組合運営経 員費支援〇生ごみ処理機補助金	<i>t</i> =.	当初予算額	0	316,700	88,581	672,610	1,077,891	1.1	0.0
	云 体 60		決算額	0	316,700	80,801	672,375	1,069,876		
	<sup>収</sup> の収集を委託する。○資源ごみ・ペットボトル・廃食用油・小型	香川県東部清掃施設組合の一般廃 棄物溶融処理に係る費用を負担し	計画額	0	222,000	85,000	714,100	1,021,100		
H29	<sup>™</sup>   家電製品部品の再資源化〇香川県東部清掃施設組合運営経   費支援〇生ごみ処理機補助金	<i>t</i> =.	当初予算額	0	150,300	81,996	479,302	711,598	1.1	0.0
			決算額		150,300	81,074	474,882	706,256		
	○ごみの正しい出し方のちらしを作成し配布。○一般廃棄物の収集を委託する。○資源ごみ・ペットボトル・廃食用油・小型	香川県東部清掃施設組合の一般廃 棄物溶融処理に係る費用を負担し	計画額	0	0	85,000	698,000	783,000		
H30	家電製品部品の再資源化〇香川県東部清掃施設組合運営経 費支援〇生ごみ処理機補助金	<i>t</i> =。	当初予算額	0	0	71,746	467,552	539,298	1.1	0.0
			決算額	0	0	81,849	450,529	532,378		

	指標名	指標の説明	総合計画 総合戦略指		単位	H	27	H	28	H:	29		H30
	市民一人当たりのごみの 排出量	収集業者が収集した可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ、 資源ごみの総量/市人口	✓ 総合	計画	キログ	計画値	316	計画値	314	計画値	313	計画値	312
活動			□ 総合	戦略	ラム	実績値	313	実績値	307	実績値	305	実績値	303
指標			□ 総合	計画		計画値		計画値		計画値		計画値	
			□ 総合	戦略		実績値		実績値		実績値		実績値	
	ごみの資源化(リサイクル)率	資源化量/ごみの総排出量 (資源ごみの分別収集など資源化に向けた目標値を	✓ 総合	計画	%	計画値	27.6	計画値	27.8	計画値	28.1	計画値	28.4
成 果		設定している)	□ 総合	戦略	%0	実績値	24.8	実績値	23.6	実績値	22.3	実績値	21.5
指標			✓ 総合	計画		計画値		計画値		計画値		計画値	
			□ 総合	戦略		実績値		実績値		実績値		実績値	
		工						-2	マ評価(担	当者)	二岁	欠評価(所	属長)
		チェック項目(1~5点で評価)						評価点	ā 評	価点合計	評価点	京 評	価点合計
	1. 総合計画の基本目標達	を 成のために必要な事業ですか				→ 3 → ,\ ⇒ ¼	4 → 5 必要性高い	5	点		5	点	
評価	2. 市民満足の向上が期待	<b>手できる取組内容となっていますか</b>				→ 3 →		5	点		5	点	
	3. 事業の優先度は高いと	思いますか(既に一定の目標が達成されていれば優先	度は低くなる			→ 3 → ,\ ⇒ ∯		5	点		5	点	
	4. 他の事業との統合や事	務手続を簡素化によって事業効率を高める余地はあり	ますか			→ 3 → 3 → 9		5	点	<b>25</b> 点	5	点	25点
	5. 施策効果を高めるため	に実施主体の変更(民間委託等)を検討する必要はあり	りますか		1 → 2 必要がある	→ 3 → 3 → y	4 → 5 必要はない	5	点	/25点	5	点	/25点
		一次評価(担当者)						=	次評価(別	「属長)			
今後の方向性	性 循環型社会の形成に向	現状維持			地球環する。	拡充 境の負荷退	● 現状				本的見直し		

担当課 生活環境課 事業名 し尿処理事業 記入日 令和1年6月28日 総合計画上の位置付け 一般会計 会計 基本目標 Ⅴ V人と地球にやさしいまち 20 衛生費 基本施策 31 (31) 資源循環型社会の構築 項 10 清掃費 主要施策 ② ②し尿収集・処理体制の充実 目 15 し尿処理費

						事業費(千	円)		担当職員	員数(人)
年度	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規 (臨時·嘱託
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	<b>学</b> 木貝미	(再任用含む)	等)
Н27		し尿及び浄化槽汚泥を適切に処理 し、快適な環境をつくる事業である。	計画額	0	0	157,621	223,045	380,666		
H27   H30	業  概		当初予算額	0	0	160,871	210,642	371,513	_	_
1130	要		決算額	0	0	145,525	212,806	358,331		
	〇大川広域行政組合の大川広域志度クリーンセンターの運営		計画額	0	0	41,321	54,045	95,366		
H27	を支援する。	大川広域行政組合の大川広域志度 クリーンセンターの運営費を負担し	当初予算額	0	0	41,321	54,045	95,366	0.6	0.0
		た。	決算額	0	0	36,920	55,141	92,061		
	〇し尿収集業務を委託し、浄化槽清掃業を許可する。 〇大川広域行政組合の大川広域志度クリーンセンターの運営	し尿及び浄化槽汚泥を適切に処理した。	計画額	0	0	39,700	54,900	94,600		
H28	を支援する。	大川広域行政組合の大川広域志度 クリーンセンターの運営費を負担し	当初予算額	0	0	40,900	52,675	93,575	0.4	0.0
	会 6	<i>t</i> =.	決算額	0	0	36,129	53,906	90,035		
	的 ○し尿収集業務を委託し、浄化槽清掃業を許可する。 取 ○大川広域行政組合の大川広域志度クリーンセンターの運営	し尿及び浄化槽汚泥を適切に処理した。	計画額	0	0	39,100	56,600	95,700		
H29	性を支援する。	大川広域志度クリーンセンターの運営費を負担した。	当初予算額	0	0	39,850	52,989	92,839	0.4	0.0
			決算額	0	0	36,456	53,010	89,466		
	〇し尿収集業務を委託し、浄化槽清掃業を許可する。 〇大川広域行政組合の大川広域志度クリーンセンターの運営	し尿及び浄化槽汚泥を適切に処理した。	計画額	0	0	37,500	57,500	95,000	_	
H30	を支援する。	大川広域志度クリーンセンターの運営費を負担した。	当初予算額	0	0	38,800	50,933	89,733	0.4	0.0
			決算額	0	0	36,020	50,749	86,769		

	指標名	指標の説明		合計画 • 3戦略指標	単位	Н	27	Н	28	H2	29	ŀ	130
	し尿処理の収集量	委託業者より報告のあった収集量(平成21年度から25年度までの収集量の減少率と今後の人口予測による		総合計画	キロリット	計画値	1,617	計画値	1,561	計画値	1,506	計画値	1,453
活動		減少率を合算して収集量の減少率を算出。生活排水 処理構想より目標値を設定。)		総合戦略		実績値	1,602	実績値	1,540	実績値	1,462	実績値	1,415
指標	浄化槽汚泥の収集量	委託業者より報告のあった収集量(生活排水処理構想より目標値を設定。浄化槽利用者人口が大幅に増	<b>✓</b>	総合計画	キロリット	計画値	5,076	計画値	5,020	計画値	4,964	計画値	4,908
		えることは想定できないため、収集量については人口 減少率に応じて減少する見込み。)		総合戦略		実績値	4,960	実績値	5,172	実績値	5,399	実績値	5,590
	水質異常等の認知件数	し尿処理により水質異常等を防いでいることから、水 質検査の数値に人体に影響がある基準値を超える異		総合計画	件	計画値	0	計画値	0	計画値	0	計画値	0
成果		常な数値が検出され、現地調査を行う等の対応をした件数とする。		総合戦略		実績値	0	実績値	0	実績値	0	実績値	0
果指標				総合計画		計画値		計画値		計画値		計画値	
				総合戦略		実績値		実績値		実績値		実績値	
		工						-2	欠評価(担	.当者)	二岁	火評価(所)	属長)
		チェック項目(1~5点で評価)						評価点	ħ i	平価点合計	評価点	ā 評	価点合計
	1. 総合計画の基本目標達	を成のために必要な事業ですか	4 → 5 必要性高い	5	点		5	点					
評価	2. 市民満足の向上が期待	ちできる取組内容となっていますか		→ 3 →	4 → 5 なっている	5	点		5	点			
	3. 事業の優先度は高いと	思いますか(既に一定の目標が達成されていれば優先	5	点		5	点						
	4. 他の事業との統合や事	務手続を簡素化によって事業効率を高める余地はあり	ますか			→ 3 → 5 ⇒ \$	4 → 5 余地はない	5	点	25点	5	点	25点
	5. 施策効果を高めるため	に実施主体の変更(民間委託等)を検討する必要はあり	Jます <sub>か</sub>	1)	1 → 2 必要がある	→ 3 → 5 ⇒ 1	4 → 5 必要はない	5	点	/25点	5	点	/25点
		一次評価(担当者)						=	次評価(月	所属長)			
今	性	現状維持 〇 要改善 ○ 抜本的見直し ○			0	拡充	● 現状			_	本的見直し		
後の	│ │□	収集し、適切な処理を行うとともに、大川広域志度クリー	・シセン	ターの運		ゾ浄化槽汚 重営を支援 <sup>・</sup>		、適切な処	理を行う。	とともに、大川	広域行政約	組合志度ク	<b>パーンセン</b>
方向													
性	理 由												
	EE												

事業名	上水	道事業会計(健全経営関係)	担当課	水道	課	記入日	平成30年6月15日
		総合計画上の位置付け	会計	0	水道事業会計		
基本目標	V	Ⅴ 人と地球にやさしいまち	款				
基本施策	32	(32) 上下水道の維持・整備	項				
主要施策	1	①上水道事業の健全経営	目				

						事業費(千	円)		担当職員	員数(人)
年度	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	<b>学</b> 未其间	(再任用含む)	(臨時·嘱託 等)
H27	│給水区域への上水道の安定供給 事(長尾地区南部(簡易水道)を除く)	老朽化した配水管を改良し、安全で おいしい水の安定供給を行う。	計画額	0	0	3,483,190	125,379	3,608,569		
H30	業 概		当初予算額	0	0	3,500,259	310,288	3,810,547	_	_
ПЗО	^		決算額	0	0	3,565,176	376,246	3,941,422		
	給水戸数 21, 130戸 年間総給水量 6, 194千㎡	老朽化した配水管を改良し、安全で おいしい水の安定供給を行った。	計画額	0	0	1,186,190	50,379	1,236,569		
H27			当初予算額	0	0	1,186,190	50,379	1,236,569	1.7	2.0
			決算額	0	0	1,189,452	123,772	1,313,224		
	給水戸数 21, 265戸 年間総給水量 6, 158千㎡	老朽化した配水管を改良し、安全で おいしい水の安定供給を行った。	計画額	0	0	1,153,000	17,000	1,170,000		
H28	目		当初予算額	0	0	1,151,522	122,148	1,273,670	1.8	2.0
	具 体 的		決算額	0	0	1,187,054	118,536	1,305,590		
	知給水戸数 21, 270戸 知年間総給水量 6, 100千㎡	老朽化した配水管を改良し、安全でおいしい水の安定供給を行った。	計画額	0	0	1,144,000	58,000	1,202,000		
H29	The state of the s		当初予算額	0	0	1,162,547	137,761	1,300,308	1.5	2.0
			決算額	0	0	1,188,670	133,938	1,322,608		
	※平成30年4月より香川県広域水道企業団に統合		計画額							
H30			当初予算額							
			決算額							

		指標名						合計画 • 合戦略指標	単位	Н	27	Н	28	H	29		H30
	配	!水管改良	老朽配水管	5等の改	良工事延	長	<b>4</b>	総合計画		計画値	1,500	計画値	1,500	計画値	1,500	計画征	<u> </u>
活動								総合戦略	m	実績値	1,803	実績値	2,043	実績値	1,661	実績値	直 —
指標								総合計画		計画値		計画値		計画値		計画征	直
								総合戦略	i	実績値		実績値		実績値		実績値	直
	有	収率	総配水量に	こ対する	有収水量	の割合	<b>✓</b>	総合計画	%	計画値	89	計画値	89	計画値	89	計画征	<b>直</b> —
成果								総合戦略	, ,	実績値	89	実績値	94	実績値	91	実績値	直 —
指標								総合計画		計画値		計画値		計画値		計画征	直
								総合戦略	i	実績値		実績値		実績値		実績値	直
					エー・・・	7百日(1、15 上本証は	<b>E</b> /					-2	欠評価(担	当者)	=2	欠評価(別	所属長)
					ナエツク	7項目(1~5点で評価	ш)					評価点	<b>i</b>	価点合計	評価点	点	評価点合計
	1.	総合計画の基本目標達	成のために	必要な	事業ですれ	jγ				→ 3 →		4	点		4	· 点	
評価	2.	市民満足の向上が期待			→ 3 →		5	点		5	点						
	3.	. 事業の優先度は高いと	思いますか	(既に一)	定の目標	が達成されていれば	優先度は個			→ 3 → √ ⇒ {	4 → 5 憂先度高い	3	点		4	· 点	
	4.	. 他の事業との統合や事	務手続を簡	素化によ	こって事業	効率を高める余地は	ありますか	`\ <b>—</b>		→ 3 → გ ⇒ ჭ		5	点	20点	5	点	21点
	5.	施策効果を高めるため	に実施主体	の変更(	民間委託	等)を検討する必要に	よあります:	<b>╆</b> ∖ L	1 → 2 必要があ <sup>2</sup>	→ 3 → გ ⇒ "	4 → 5 必要はない	3	点	/25点	3	点	/25点
				一次፤	评価(担当	i者)						=	次評価(月	所属長)			
<u></u>	一次評価(担当者)  方 向 が抗充 ● 現状維持 の 要改善 が抜本的見直し が 統合・廃 性						0	拡充	● 現状		)要改善		本的見直し				
後の方向	方     な 単新を行う。									ことは財政リ							

事業名 上水道事業会計(上水道施設整備関係)	担当課	水道	課	記入日	平成30年6月15日
総合計画上の位置付け	会計	0	水道事業会計		
基本目標 V V人と地球にやさしいまち	款				
基本施策 32 (32) 上下水道の維持・整備	項				
主要施策 ② ②計画的な上水道施設の整備	目				

						事業費(千	円)		担当職員	員数(人)
年度	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	<b>学</b> 未頁前	(再任用含む)	(臨時·嘱託 等)
<b>⊔</b> 27	給水区域への上水道の安定供給のため、香川県水道広域化	町と協議を進めるとともに、将来にわ	計画額	0	0	3,483,190	125,379	3,608,569		
H30	未 次事果貨冉抱	たり安全で良質な水道水を安定的に 供給する。	当初予算額	0	0	3,500,259	310,288	3,810,547	_	_
1130	<b>安</b>		決算額	0	0	3,565,176	376,246	3,941,422		
		県内各市町と協議を進めるとともに、 安全で良質な水道水の安定供給を	計画額	0	0	1,186,190	50,379	1,236,569		
H27		行った。	当初予算額	0	0	1,186,190	50,379	1,236,569	2.2	0.0
			決算額	0	0	1,189,452	123,772	1,313,224		
		県内各市町と協議を進めるとともに、 安全で良質な水道水の安定供給を	計画額	0	0	1,153,000	17,000	1,170,000		
H28	 	行った。	当初予算額	0	0	1,151,522	122,148	1,273,670	2.2	0.0
	<del>英</del> 体 め		決算額	0	0	1,187,054	118,536	1,305,590		
	知給水区域への上水道の安定供給のため、香川県水道広域化 り 網に向けた協議や耐震管の整備等を進める。	県内各市町と協議を進めるとともに、 安全で良質な水道水の安定供給を	計画額	0	0	1,144,000	58,000	1,202,000		
H29	1	行った。	当初予算額	0	0	1,162,547	137,761	1,300,308	2.2	0.0
			決算額			1,188,670	133,938	1,322,608		
	※平成30年4月より香川県広域水道企業団に統合		計画額							
H30			当初予算額							
			決算額							

		指標名	管改良 老朽配水管等の改良工事延長(健全経営関係					単位	Н	127	Н	28	H	29		H30
	酉	?水管改良	老朽配水管 指標を共用)		延長(健全経営関係と活動	<b>√</b>	総合計画		計画値	1	計画値	1	計画値	1	計画	値 —
活動							総合戦略	km	実績値	1	実績値	2	実績値	2	実績	値 —
指標							総合計画	Ī.	計画値		計画値		計画値		計画	値
							総合戦略	\$	実績値		実績値		実績値		実績	値
	有	収率	総配水量に対成果指標を対		の割合(健全経営関係と	<b>√</b>	総合計画	<u> </u>	計画値	89	計画値	89	計画値	89	計画	値 —
成 果							総合戦略		実績値	89	実績値	94	実績値	91	実績	値 —
指標							総合計画	Ī	計画値		計画値		計画値		計画	値
							総合戦略	\$	実績値		実績値		実績値		実績	値
				<b>.</b>	为帝日(4 F上本部(F)	•					— <u>}</u>	欠評価(担	3当者)	=2	欠評価(	所属長)
				ナエツ	ク項目(1~5点で評価)						評価。	<b>i</b>	評価点合計	評価点	i.	評価点合計
	1.	. 総合計画の基本目標達	成のために必	 ♪要な事業です	か				() → 3 →	4 → 5 必要性高い	4	点		5	点	
評価	2.	市民満足の向上が期待	できる取組内	  容となっていま	きすか				. → 3 →	4 → 5 なっている	- 5	点		5	点	
	3.	. 事業の優先度は高いと	思いますか()		票が達成されていれば優先.	度は			. → 3 → い ⇒ ﴿	4 → 5 優先度高い	5	点		5	点	
	4.	. 他の事業との統合や事	務手続を簡素	化によって事業	業効率を高める余地はあり	ますが	5 <sup>1</sup>		_ → 3 → る ⇒ ;		- 5	点	22点	5	点	23点
	5.	. 施策効果を高めるため	に実施主体の	変更(民間委託	モ等)を検討する必要はあり	ます	か	1 → 2 必要があ	_ → 3 → る ⇒ !	4 → 5 必要はない	3	点	/25点	3	点	/25点
				一次評価(担	当者)						=	次評価(	所属長)			
	一次評価(担当者)  方 向  拡充  ● 現状維持  ○ 要改善  ○ 抜本的見直し  ・ 統					統領	合∙廃止	0	拡充	● 現状	維持	) 要改語	善	本的見直し	, () :	統合・廃止
後	今 広域水道企業団として粛々と進めていく。 の								道企業団に 新を行う。	こおいて、施	設の更新	寺期や規	模を踏まえた	適切な更新	が基準を	設定し、計画
方向	7     1															
性	理															
	囲															

事業名	公共	下水道事業特別会計①(建設改良関係)		担当課	下水	道課	Ē	記入日	令和1年6月10日
		総合計画上の位置付け	]	会計	25	公共下水道事業特別	引会	計	
基本目標	V	V人と地球にやさしいまち		款					
基本施策	32	(32) 上下水道の維持・整備		項					
主要施策	3	③下水道事業の推進と健全経営		目					

					:	事業費(千	円)		担当職員	員数(人)
年度	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	尹未其司	(再任用含む)	(臨時·嘱託 等)
По-	健康で快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全及び  事  頻発する都市型浸水を防除するため、下水道未整備地域の	健康で快適な生活環境の確保、公共 用水域の水質保全及び頻発する都	計画額	955,750	1,266,400	27,301	8,833	2,258,284		
H30	事 頻発する都市型浸水を防除するため、下水道未整備地域の 業 解消と下水道施設の老朽化に伴う改築更新等による生活環 概 境の向上に努める。	市型浸水を防除するため、下水道未 整備地域の解消と下水道施設の老	当初予算額	1,081,500	1,295,800	19,261	210,364	2,606,925	_	
H30	要	朽化に伴う改築更新等による生活環 境の向上に努める。	決算額	777,773	919,100	16,208	180,507	1,893,588		
	│ │·公共下水道認可区域内における管渠敷設事業 │ │ 汚水管 L=891m	認可区域の中で、重要性、緊急性を 考慮し効率的な下水道施設の整備に	計画額	268,750	324,500	6,201	2,833	602,284		
H2	・終末処理場の老朽化に伴う改築更新事業(長寿命化) 津田西部浄化センター	努めた。	当初予算額	268,750	324,500	6,201	45,107	644,558	3.6	0.0
	・雨水ポンプ場の老朽化に伴う改築更新事業(長寿命化) 流田、鵜部、新開 雨水ポンプ場		決算額	145,717	182,400	6,086	50,148	384,351		
	・公共下水道認可区域内における管渠敷設事業 汚水管 L=535m	認可区域の中で、重要性、緊急性を 考慮し効率的な下水道施設の整備に	計画額	229,000	313,500	7,500	2,000	552,000		
H28	・終末処理場の老朽化に伴う改築更新事業(長寿命化) 鴨部川、津田東部 浄化センター	努めた。	当初予算額	271,750	323,400	5,445	52,463	653,058	3.6	0.0
	兵・雨水ポンプ場の老朽化に伴う改築更新事業(長寿命化) 体 流田、鵜部、新開 雨水ポンプ場		決算額	134,356	163,700	3,868	49,491	351,415		
	<sup>13</sup> ・公共下水道認可区域内における管渠敷設事業 取 汚水管 L=869m	認可区域の中で、重要性、緊急性を 考慮し効率的な下水道施設の整備に	計画額	229,000	313,700	7,300	2,000	552,000		
H29	<sup>    </sup>  ・終末処理場の老朽化に伴う改築更新事業(長寿命化)   津田東部浄化センター	努めた。	当初予算額	265,000	330,000	4,260	71,425	670,685	3.6	0.0
	・雨水ポンプ場の老朽化に伴う改築更新事業(長寿命化) 鵜部、塩屋、新開 雨水ポンプ場		決算額	276,409	311,400	2,864	44,809	635,482		
	・公共下水道認可区域内における管渠敷設事業 汚水管 L=713m	認可区域の中で、重要性、緊急性を 考慮し効率的な下水道施設の整備に	計画額	229,000	314,700	6,300	2,000	552,000		
H30	・雨水ポンプ場の老朽化に伴う改築更新事業(長寿命化) 塩屋、新開 雨水ポンプ場(予定)	努めた。	当初予算額	276,000	317,900	3,355	41,369	638,624	3.6	0.0
			決算額	221,291	261,600	3,390	36,059	522,340		

	指標名		指標の	)説明		総合計画・ 合戦略指標	単位	H:	27	H	28	H	29		H30
	管渠敷設距離	汚水管等の	)敷設距離			総合計画		計画値	1,000	計画値	1,620	計画値	1,000	計画値	直 1,000
活動						総合戦略	m 3	実績値	891	実績値	535	実績値	869	実績値	直 713
指標						総合計画	ū	計画値		計画値		計画値		計画征	直
						総合戦略	3	実績値		実績値		実績値		実績値	直
	普及率			用できる区域(処理区域) 整備状況を示す。	<b>V</b>	総合計画		計画値	48	計画値	48	計画値	49	計画値	直 49
成 果						総合戦略	%	実績値	47	実績値	47	実績値	46	実績値	直 47
果指標						総合計画	ū l	計画値		計画値		計画値		計画値	直
						総合戦略	3	実績値		実績値		実績値		実績値	直
		•		5年日/4、日本水証体)					•	<b>一</b> カ	マ評価(打	旦当者)	=3	欠評価(月	斤属長)
			ナエツ	ク項目(1~5点で評価)						評価点	ā	評価点合計	評価点	ā.	評価点合計
	1. 総合計画の基本目標		必要な事業です	か			1 → 2 必要性低U	, → 3 → ý	4 → 5 必要性高い	5	点		5	点	
評価	2. 市民満足の向上が期	月待できる取組に					1 → 2 なっていな	→ 3 →	4 → 5 なっている	5	点	ļ	5	点	
	3. 事業の優先度は高い	いと思いますか(	既に一定の目標	票が達成されていれば優先!	度は何	イサトイアアム)ト	1 → 2 優先度低U	→ 3 → 小 ⇒ 個	4 → 5 憂先度高い	5	点		5	点	
	4. 他の事業との統合や	事務手続を簡素	素化によって事業	美効率を高める余地はあり	ます/	n\	1 → 2 余地があ <sup>2</sup>	→ 3 → る ⇒ <del>ź</del>	4 → 5 余地はない	5	点	<b>25</b> 点	5	点	25点
	5. 施策効果を高めるた	めに実施主体の	の変更(民間委託	モ等)を検討する必要はあり	Jます	· <del>/</del> 1\	1 → 2 必要があ <sup>2</sup>	— 3 → 3 ⇒ yi	4 → 5 必要はない	5	点	/25点	5	点	/25点
			一次評価(担当							=	次評価	(所属長)			
今	性	現状維持	〇 要改善	○ 抜本的見直し ○			0	拡充	● 現状			_	本的見直し		
7後の方向性	公共用水域の水質係 図る。	全及び頻発する	る都市型浸水を	つつあり、健康で快適な生活 防除するため、老朽化する 続き国・県の補助制度を活	施設(	の改築等を	公共用意図る。	水域の水質	保全及び場	預発する都	市型浸水		−め、老朽化	とする施設	設の改築等を

事業名	公共	下水道事業特別会計②(施設の維持管理関係)	担当課	下水	道課		記入日	令和1年	6月10日
		総合計画上の位置付け	会計	25	公共下水道事業特別	引会	計		
基本目標	V	V人と地球にやさしいまち	款						
基本施策	32	(32) 上下水道の維持・整備	項						
主要施策	4	④下水道施設の適切な維持管理	目						

							事業費(千	円)		担当職員	員数(人)
年月	₹	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規
					国県支出金	地方債	その他	一般財源	<b>学</b> 术貝미	(再任用含む)	(臨時·嘱託 等)
H2			健康で快適な生活環境の確保、公共 用水域の水質保全及び頻発する都	計画額	0	0	1,347,586	5,345,130	6,692,716		
	、 、概	水ポンプ場の維持管理と水質監視を行う。	区域における水洗化の促進、水質改	当初予算額	0	100,000	1,305,427	5,146,648	6,552,075	_	_
ПЗ	要		善のための適切な汚水処理場及び 雨水ポンプ場の維持管理を行う。	決算額	0	93,900	1,316,730	4,991,985	6,402,615		
			各施設の重要性、緊急性に鑑みて維持管理を行い、安定的かつ継続的な	計画額	0	0	324,046	1,302,670	1,626,716		
H2	7		経営に努めた。	当初予算額	0	0	324,046	1,260,396	1,584,442	4.0	2.0
				決算額	0	0	330,739	1,201,460	1,532,199		
			各施設の重要性、緊急性に鑑みて維持管理を行い、安定的かつ継続的な	計画額	0	0	337,514	1,334,486	1,672,000		
H2			経営に努めた。	当初予算額	0	5,000	328,902	1,254,040	1,587,942	4.0	2.0
	具 体 的			決算額	0	4,400	331,741	1,241,197	1,577,338		
	取紹	「内外ハンノ場(口固別)及び内市地設寺の維持官理	各施設の重要性、緊急性に鑑みて維持管理を行い、安定的かつ継続的な	計画額	0	0	341,583	1,349,417	1,691,000		
H2	9		経営に努めた。	当初予算額	0	40,000	332,237	1,305,078	1,677,315	4.0	2.0
				決算額	0	34,900	329,545	1,273,400	1,637,845		
		・終末処理場(6箇所)及び付帯施設等の維持管理	各施設の重要性、緊急性に鑑みて維持管理を行い、安定的かつ継続的な	計画額	0	0	344,443	1,358,557	1,703,000		
H3			経営に努めた。	当初予算額	0	55,000	320,242	1,327,134	1,702,376	4.0	2.0
				決算額	0	54,600	324,705	1,275,928	1,655,233		

		指標名		指標	の説明		総合計画・ 合戦略指標	単位	H	27	Н	28	Н	29	Н	30
	修繕費	費	事業費のうち	6修繕費の額。			総合計画		計画値	49,000	計画値	50,000	) 計画値	55,000	計画値	60,000
活動							総合戦略	千円 各	実績値	47,791	実績値	49,29	1 実績値	51,234	実績値	54,097
指標							総合計画	1	計画値		計画値		計画値		計画値	
							総合戦略	各	実績値		実績値		実績値		実績値	
	水洗化	<b>七</b> 率			く道へ接続している人口の 売状況を示す。		総合計画	<u> </u>	計画値	90	計画値	90	計画値	90	計画値	90
成果指							総合戦略	. 1	実績値	85	実績値	86	実績値	87	実績値	86
指標							総合計画	1	計画値		計画値		計画値		計画値	
							総合戦略	各	実績値		実績値		実績値		実績値	
				エー	ック項目(1~5点で評価)						-2	文評価(担	旦当者)	二岁	マ評価(所属	属長)
				7.1	プラ項目(1~5点で計画)						評価点	ā i	評価点合計	評価点	新 評·	価点合計
	1. 総	合計画の基本目標達	を成のために必	必要な事業です	ナか			1 → 2 必要性低	→ 3 → l\ ⇒ /j	4 → 5 必要性高い	5	点		5	点	
評価	2. 市	民満足の向上が期待	<b>持できる取組内</b>	容となってい	ますか				→ 3 → :[\		5	点		5	点	
	3. 事	業の優先度は高いと	:思いますか(月	既に一定の目	標が達成されていれば優先	走度は	低くなる)	優先度低	→ 3 → い ⇒ {	憂先度高い	5	点		5	点	
	4. 他	の事業との統合や事	務手続を簡素	を 化によって事	業効率を高める余地はあり	Jます:	か	余地があ		余地はない	5	点	25点	5	点	25 点
	5. 施	策効果を高めるため	に実施主体の	)変更(民間委	託等)を検討する必要はあ	ります	<sup>-</sup> か	1 → 2 必要があ	→ 3 → る ⇒ 』	4 → 5 必要はない	5	点	/25点	5	点	/25点
				一次評価(担	当者)						=	次評価(	所属長)			
今後の方	行 快 :	水道は市民生活に無 わなければならない。	くてはならない 必要不可欠な 活が送れるよ	事業である。 う各施設にお	であり、年中無休、昼夜を問いて日々安定した運転の総	わず	維持管理を	行わな 快適で	は市民生活ければならる衛生的な市	ない必要不 民生活が説	ならないラ 可欠な事業 送れるよう名	イフライン きである。 ら施設に	ンであり、年中 ・	定した運転	を問わず終	推持管理を
性		後は施設の老朽化か	進み、維持管	理費用が増大	転されている。 にすることが予想されるため 討し、経費節減を図る。	)、使用	月料の改定	今後は	施設の老杯	5化が進み、	維持管理	費用が増		予想される		料の改定

事業名	農業集落排水事業特別会計		担当課	下水	道課		記入日	令和1年6月10日
		 1 I			Г			
	総合計画上の位置付け		会計	30	農業集落排水事業	特別	引会計	
基本目標	V V人と地球にやさしいまち		款					
基本施策	32 (32) 上下水道の維持・整備		項					
主要施策	④ ④下水道施設の適切な維持管理		目					

	年度						事業費(千	円)		担当職員	員数(人)
年月	复	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規
					国県支出金	地方債	その他	一般財源	尹未其司	(再任用含む)	(臨時·嘱託 等)
По	, 事	整備済み区域における水洗化の促進と施設の適正な維持管  理を行い、公共水域の水質保全に努める。	整備済み区域における水洗化の促進 と施設の適正な維持管理を行い、公	計画額	0	0	128,854	507,146	636,000		
	′  業 、概	理を行い、公共水域の水質保全に努める。	共水域の水質保全に努める。	当初予算額	8,000	0	119,992	486,008	614,000	_	_
ПЗ	要			決算額	8,000	0	122,414	457,943	588,357		
		農業集落排水施設及び付帯施設等の維持管理	各施設の重要性、緊急性に鑑みて維持管理を行い、安定的かつ継続的な	計画額	0	0	31,498	121,502	153,000		
H2	7		経営に努めた。	当初予算額	0	0	31,498	121,502	153,000	1.1	0.0
				決算額	0	0	31,137	116,455	147,592		
		農業集落排水施設及び付帯施設等の維持管理	各施設の重要性、緊急性に鑑みて維持管理を行い、安定的かつ継続的な	計画額	0	0	32,176	129,824	162,000		
H2			経営に努めた。	当初予算額	0	0	29,498	121,502	151,000	1.1	0.0
	具 体 め			決算額	0	0	30,782	112,968	143,750		
	取組	農業集落排水施設及び付帯施設等の維持管理	各施設の重要性、緊急性に鑑みて維持管理を行い、安定的かつ継続的な	計画額	0	0	32,407	128,593	161,000		
H2			経営に努めた。	当初予算額	0	0	29,498	122,502	152,000	1.1	0.0
				決算額	0	0	30,797	114,066	144,863		
		農業集落排水施設及び付帯施設等の維持管理	各施設の重要性、緊急性に鑑みて維持管理を行い、安定的かつ継続的な	計画額	0	0	32,773	127,227	160,000		
H3	0		経営に努めた。	当初予算額	8,000	0	29,498	120,502	158,000	1.1	0.0
				決算額	8,000	0	29,698	114,454	152,152		

	;	指標名			指標の語	説明			総合計画・ 合戦略指標	単位	H	27	H	28	Н	29	Н	30
	修繕費		事業費の内	]修繕費0	の額。				総合計画		計画値	7,000	計画値	7,000	計画値	9,000	計画値	11,000
活動									総合戦闘	千円 各	実績値	6,899	実績値	6,824	1 実績値	6,784	実績値	6,674
指標									総合計画	1	計画値		計画値		計画値		計画値	
									総合戦闘	各	実績値		実績値		実績値		実績値	
	水洗化率						記へ接続して 状況を示す。		総合計画	<u> </u>	計画値	90	計画値	90	計画値	90	計画値	90
成果指									総合戦闘	. 1	実績値	87	実績値	87	実績値	88	実績値	89
指標									総合計画	1	計画値		計画値		計画値		計画値	
									総合戦闘	各	実績値		実績値		実績値		実績値	
					エーッと	7百日 (1 a	√5点で評価)						<i>−3</i>	マ評価(打	旦当者)	二岁	マ評価(所属	属長)
					テエック	/坦日(1~	の点で計画)						評価点	ā	評価点合計	評価点	京 評	価点合計
	1. 総合計	画の基本目標選	を成のために	必要な事	業業ですか	<b>N</b>				1 → 2 必要性低	→ 3 → l\ ⇒ /j	4 → 5 必要性高い	5	点		5	点	
評価	2. 市民満	足の向上が期待	きできる取組 かんきょう かんしょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	内容となっ	っていまで	すか					→ 3 → → 3 →		5	点		5	点	
	3. 事業の	優先度は高いと	思いますか	(既に一定	≧の目標;	が達成され	ıていれば優先	度は	低くなる)		→ 3 → い ⇒ {		5	点		5	点	
	4. 他の事	業との統合や事	務手続を簡	素化によ	って事業	効率を高め	める余地はあり	Jます <i>た</i>	<b>ხ</b> \	余地があ		余地はない	5	点	25点	5	点	25点
	5. 施策効	果を高めるため	に実施主体の	の変更(月	<b>引</b> 爾委託	等)を検討	する必要はあ	ります	か	1 → 2 必要があ	→ 3 → る ⇒ 』	4 → 5 必要はない	5	点	/25点	5	点	/25点
				一次評	描(担当	者)							=	次評価	(所属長)			
今後の方向性	後のの									夜を問 快適で おり、こ 今後は	は下水道事 わず維持管 衛生的な市 れまでのと 施設の老杯	理を行わな 氏生活が過 ころ大きな 5化が進み、	こ、市民生活はければなら さければなら されるよう名 問題なく安に 維持管理	舌に無く ない必 が施設に ででである。 がある。	てはならないラ 要不可欠な事 おいて日々安 -運転されてい	業である。 定した運転 る。 予想される	であり、年中 の継続がえ ため、使用	□無休、昼 ドめられて

事業名	魚業集落排水事業特別会計		担当課	下水	道課		記入日	令和1年6月10日
		_ :						
	総合計画上の位置付け		会計	35	漁業集落排水事業?	特別	引会計	
基本目標	V V人と地球にやさしいまち		款					
基本施策	32 (32) 上下水道の維持・整備		項					
主要施策	④ ④下水道施設の適切な維持管理		目					

						事業費(千	円)		担当職員	員数(人)
年度	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規 (臨時·嘱託
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	尹未貝미	(再任用含む)	等)
H27		整備済み区域における水洗化の促進と施設の適正な維持管理を行い、公	計画額	0	0	29,131	145,569	174,700		
       	業 概 要	共水域の水質保全に努める。	当初予算額	0	0	28,992	142,908	171,900	_	
ПЗО			決算額	0	0	28,484	135,827	164,311		
		各施設の重要性、緊急性に鑑みて維持管理を行い、安定的かつ継続的な	計画額	0	0	7,398	35,302	42,700		
H27		経営に努めた。	当初予算額	0	0	7,398	35,302	42,700	0.9	0.0
			決算額	0	0	7,119	33,923	41,042		
		各施設の重要性、緊急性に鑑みて維持管理を行い、安定的かつ継続的な	計画額	0	0	7,292	36,708	44,000		
H28		経営に努めた。	当初予算額	0	0	7,398	35,402	42,800	0.9	0.0
	具 体 的 <del></del>		決算額	0	0	7,131	33,921	41,052		
	取は未来洛排水施設及び竹布施設寺の維持官理	各施設の重要性、緊急性に鑑みて維持管理を行い、安定的かつ継続的な	計画額	0	0	7,211	36,789	44,000		
H29	, And	経営に努めた。	当初予算額	0	0	7,098	36,302	43,400	0.9	0.0
			決算額	0	0	7,167	33,979	41,146		
		各施設の重要性、緊急性に鑑みて維持管理を行い、安定的かつ継続的な	計画額	0	0	7,230	36,770	44,000		
H30		経営に努めた。	当初予算額	0	0	7,098	35,902	43,000	0.9	0.0
			決算額	0	0	7,067	34,004	41,071		

	指標名	指標の説明	総合計画・ 総合戦略指標	単位	H	27	H	28	H	29	H	30
	修繕費	事業費の内修繕費の額。	□ 総合計		計画値	3,000	計画値	3,000	計画値	4,000	計画値	5,000
活動			□ 総合戦	千円 略	実績値	2,704	実績値	2,927	実績値	2,830	実績値	2,656
指標			□ 総合計	画	計画値		計画値		計画値		計画値	
			□ 総合戦	略	実績値		実績値		実績値		実績値	
	水洗化率	処理区域内において、漁業集落排水施設へ接続して いる人口の割合で、排水施設への接続状況を示す。	□ 総合計	画 %	計画値	90	計画値	90	計画値	90	計画値	90
成果			□ 総合戦		実績値	87	実績値	89	実績値	90	実績値	91
果指標			□ 総合計	画	計画値		計画値		計画値		計画値	
			□ 総合戦	略	実績値		実績値		実績値		実績値	
		チェック項目(1~5点で評価)					<b>一</b> 汐	マ評価(担	当者)	二岁	欠評価(所属	長)
		デェック項目(1~3点で計画)					評価点	i i	平価点合計	評価点	ā 評/	面点合計
	1. 総合計画の基本目標達	を成のために必要な事業ですか			→ 3 → L^ ⇒ ½		5	点		5	点	
評価	2. 市民満足の向上が期待	<b>すできる取組内容となっていますか</b>			:(\ → 3 →		5	点		5	点	
	3. 事業の優先度は高いと	思いますか(既に一定の目標が達成されていれば優先)	度は低くなる)		→ 3 → い ⇒ 個		5	点		5	点	
	4. 他の事業との統合や事	務手続を簡素化によって事業効率を高める余地はあり	ますか	余地があ	→ 3 → る ⇒ #	余地はない	5	点	25点	5	点	25点
	5. 施策効果を高めるため	に実施主体の変更(民間委託等)を検討する必要はあり	ますか		→ 3 → る ⇒ 』	4 → 5 必要はない	5	点	/25点	5	点	/25点
		一次評価(担当者)					=	次評価(月	所属長)			
											であり、年中 の継続がす ため、使用	·無休、昼 さめられて

浄化槽設置整備事業 担当課 下水道課 記入日 事業名 令和1年6月10日 総合計画上の位置付け 会計 一般会計 基本目標 Ⅴ V人と地球にやさしいまち 款 20 衛生費 基本施策 05 保健衛生費 32 (32) 上下水道の維持・整備 項 ⑤ ⑤合併処理浄化槽の設置促進と適切な利用の啓発 30 合併処理浄化槽費 主要施策

					:	事業費(千	円)		担当職員	員数(人)
年度	事業内容	事業目的 / 改善内容			財源	内訳		事業費計	正規	非正規
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	尹未其司	(再任用含む)	(臨時·嘱託 等)
H27	生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図ることを目的  事とし、浄化槽設置整備に係る経費に対する補助金を交付す	生活排水による公共用水域の水質汚 濁防止を図ることを目的とし、浄化槽	計画額	71,146	0	84,455	408	156,009		
H30	業 る。 概	設置整備に係る経費に対する補助金 を交付する。	当初予算額	71,130	0	91,927	408	163,465	_	_
ПЭС	要		決算額	68,814	0	78,640	101	147,555		
	域)	国・県の補助制度を活用して合併処 理浄化槽設置者に対して補助金を交	計画額	17,388	0	22,595	102	40,085		
H27	・合併処理浄化槽設置基数 56基 口乙種地域(さぬき市公共下水道事業認可区域等)	付した。	当初予算額	17,388	0	22,595	102	40,085	1.0	0.0
	·合併処理浄化槽設置基数 12基		決算額	14,089	0	18,867	27	32,983		
		国・県の補助制度を活用して合併処 理浄化槽設置者に対して補助金を交	計画額	18,288	0	21,093	102	39,483		
H28	・合併処理浄化槽設置基数 62基 <sub>目</sub> 口乙種地域(さぬき市公共下水道事業認可区域等)	付した。	当初予算額	13,798	0	19,334	102	33,234	1.0	0.0
	ス 体 ・合併処理浄化槽設置基数 10基		決算額	15,848	0	19,181	23	35,052		
		国・県の補助制度を活用して合併処 理浄化槽設置者に対して補助金を交	計画額	18,288	0	21,093	102	39,483		
H29	*** ・合併処理浄化槽設置基数 75基 ロ乙種地域(さぬき市公共下水道事業認可区域等)	付し <i>た</i> 。	当初予算額	17,158	0	22,780	102	40,040	1.0	0.0
	·合併処理浄化槽設置基数 9基		決算額	18,595	0	21,690	24	40,309		
		国・県の補助制度を活用して合併処 理浄化槽設置者に対して補助金を交	計画額	17,182	0	19,674	102	36,958		
H30	・合併処理浄化槽設置基数 75基 口乙種地域(さぬき市公共下水道事業認可区域等)	付した。	当初予算額	22,786	0	27,218	102	50,106	1.0	0.0
	·合併処理浄化槽設置基数 7基		決算額	20,282		18,902	27	39,211		

		指標名		指標の	説明		総合計画・ 合戦略指標	単位	H	27	H	28	H	29	Н	130
	申請	<b>青申請基数</b>	合併処理浄化	化槽補助申請基	数		総合計画		計画値	81	計画値	67	計画値	70	計画値	65
活動							総合戦略	基	実績値	68	実績値	72	実績値	84	実績値	82
指標							総合計画	Ī	計画値		計画値		計画値		計画値	
							総合戦略	\$	実績値		実績値		実績値		実績値	
	設置	<b>置基数</b>	合併処理浄化	化槽補助設置基	数		総合計画	基	計画値	81	計画値	67	計画値	70	計画値	65
成果指							総合戦略		実績値	68	実績値	72	実績値	84	実績値	82
指標							総合計画	ū	計画値		計画値		計画値		計画値	
							総合戦略	Š	実績値		実績値		実績値		実績値	
				<b>エ</b>	ク項目(1~5点で評価)						<i>−3</i>	文評価(担	3当者)	=3	マ評価(所属	禹長)
				テエツ	プ項目(1~5点で計画)						評価点	ā i	評価点合計	評価点	京 評	価点合計
	1. 1	総合計画の基本目標達	成のために必	必要な事業です	か				→ 3 → → 3 →	4 → 5 必要性高い	5	点		5	点	
評価	2. ī	市民満足の向上が期待	できる取組内	容となっていま	すか				(1) ⇒ 3 → 3 →		5	点		5	点	
	3. 🖁	事業の優先度は高いと	思いますか(思	既に一定の目標	が達成されていれば優先」	度は	低くなる)		→ 3 → √ → 1		5	点		5	点	
	4. 1	他の事業との統合や事	務手続を簡素	化によって事業	美効率を高める余地はあり	ますが	<u></u> ტ	余地がある		余地はない	5	点	25点	5	点	25点
	5. <u>†</u>	施策効果を高めるため	こ実施主体の	変更(民間委託	(等)を検討する必要はあり	ます	か	1 → 2 必要があ <sup>2</sup>	→ 3 → გ ⇒ "	4 → 5 必要はない	5	点	/25点	5	点	/25点
				一次評価(担)	当者)						=	次評価(	所属長)			
今後の方向性	り置		○ 抜本的見直し ○  K質汚濁を防止するために 置者本人の負担を軽減させ	必要	な事業であ	り、浄化 置促進	認可等以外 :槽の設置: を図るため	エ事期間や に有効な手	らいて、公共 設置費用を 段である。	共用水域 Ŀ鑑みて、	の水質汚濁を	の負担を軽	-めに必要	な事業であ		